



福田っ子だより

福田小学校だより 第9号 令和7年2月21日発行



令和6年度 学校評価アンケートの結果について

学校評価アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。児童及び保護者の集計結果を報告します。数値は肯定的な評価(当てはまる、どちらかと言えば当てはまる)の割合を表しています。この結果を福田小学校の現状と受け止め、来年度本校の教育活動をより充実させるための手掛かりとします。

※着色してあるところは、昨年度よりも数値が上がっている(同じ)ところです。

No	質問項目	児童	保護者
1	学府や学校でめざそうとしている子供の姿や教育内容について知っていますか。		83.1%
2	学校生活が楽しいですか。	86.9%	95.3%
3	学校に相談できる人(先生、友達など)がいますか。	92.6%	95.3%
4	福田小の先生はみなさんのことをよく分かっていると思いますか。	90.6%	90.3%
5	福田小学校の先生は、みなさんにあった丁寧な教え方をしていると思いますか。	93.4%	91.5%
6	自分たちの住んでいる福田地区の歴史や自然について、興味や関心がありますか。	71.6%	
7	中学校での学習や生活を楽しみにしていますか。(6年生のみ)	78.5%	
8	学校の勉強がよく分かりますか。	87.6%	83.1%
9	分からないことを、進んで先生に聞いたり、自分で調べたりして、学習していますか。	80.3%	63.6%
10	外国語の授業が楽しいですか。(4年生のみ)	89.3%	
11	友達や先生と英語で質問したり答えたりすることができますか。(5・6年生のみ)	81.2%	
12	読書が好きですか。	73.1%	55.9%
13	コンピュータなどを使って、自分の考えをまとめたり分かりやすく伝えたりすることができますか。	86.5%	
14	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集めて整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。	76.9%	
15	自分には、よいところがあると思いますか。	81.4%	81.8%
16	「いいところ見付け」で友達のよさを見付け伝えることができているですか。	80.6%	100.0%
17	あなたの学級はお互いにルールを守り、協力しようとする雰囲気がありますか。	86.7%	100.0%
18	「自分も周りの人も大切に」を生かして、友達と仲良くできますか。	94.3%	100.0%
19	健康や体力を高めるめあてをもち、そのめあてに向かって取り組んでいますか。	89.1%	100.0%
20	早寝、早起き、朝ごはんができていますか。	79.3%	100.0%
21	毎日進んであいさつをしていますか。	81.7%	76.7%
22	けがや事故に気を付けて、安全に生活していますか。	95.2%	95.3%
23	「ミニやごちゃん」を意識して食事をしていますか。	80.8%	63.1%

福田小では、「心づくり部(徳育)」「学びづくり部(知育)」「体づくり部(体育)」と、それを下支えする「学校づくり部」を組織し、各部でめざす子供の姿を明らかにしながら手立てを工夫することにより、学府(学校)教育目標具現化に迫っています。令和7年度も4部体制を維持し、さらなる深化をめざします。

<各部における数値結果の考察および改善点> ○考察 ※改善点

(1) 学校づくり部

○令和6年度は5・6年生における学年担任制の導入、教科担任制の推進、通信票の2期制やステージ制の導入等、今までと大きく変わる部分があり、都度そのねらいや目的等について、丁寧な説明や発信を心掛けてきたことが「学府や学校で目指そうとしている子供の姿や教育内容について知っている」の肯定値向上につながったと考えます。

○学年担任制を実施した5・6年生では、今まで以上に自分たちで考え、行動する姿が見られました。また、「お互いにルールを守り、協力しようとする雰囲気がある」において、昨年度に比べ大きく数値が向上しており、学級の自治が高まっていることが分かります。

5年生 76.2%(R5)→87.1%(R6) 6年生 83.0%(R5)→86.3%(R6)

※「学校生活が楽しい(児童)」の肯定値が上向くために、令和7年度は子供が自ら考え判断し、行動していくことができるよう、子供が自己決定する場を増やしていきます。

(2) 心づくり部

○「自分にはよいところがあると思う」では、保護者の肯定値が向上しているものの、児童の肯定値は下がっています。(同項目における教師の評価は92.6%)このことから、子供は大人が思っている以上に、自己肯定感を高められずにいるのではないかと考えています。

※令和7年度は、『自己肯定+他者理解＝「自他理解」(自分も相手も好きになる)』を指導の重点とし、自分もみんなも笑顔で過ごすことのできる学校にしていくためにどうするとよいか、子供自身が考え行動することができるような声掛けや支援に力を入れます。

(3) 学びづくり部

○「学校の勉強がよく分かる」において、教科担任制を実施した5・6年生においては、大きく数値が向上しています。

5年生 72.7%(R5)→91.4%(R6) 6年生 88.6%(R5)→93.8%(R6)

教科担任制の推進によって、教材研究が深まったり、授業改善がされたりした結果と考えます。教員の配置にもよりますが、学年段階に応じて今後も可能な範囲で教科担任制を推進していきます。

※学習面での「主体性」にはまだまだ課題があることが分かります。授業においては、「教える」から「自ら考える」授業への転換に努めていきます。

(2) 体づくり部

○年間を通して「体育カード」を上手に活用し、子供にめあてをもたせたり具体的な取組を促したりしたため、「健康や体力を高めるめあてをもち、そのめあてに向かって取り組んでいる」の肯定値が昨年度に比べて大きく向上しています。

※代表委員会での話し合いを経て、子供たちは残食の少ない学校にしようと取り組みました。その結果、残食の量は昨年度よりかなり減りましたが、「ミニやごちゃん」を意識したバランスの良い食事については、今後も啓発が必要であると考えています。

※全体的にはけがや病気に気を付けて生活している子供が多いですが、保健室の来室児童数がとても多いです。子供たちが心も身体も健康で元気に、そしてしなやかに学校生活を過ごしていくことができるよう、教員が一人一人の子供と向き合うことのできる時間を創出するとともに、温かな学年・学級の雰囲気づくりに努めていきます。

☆福田小では、水曜日を除く16時00分から16時30分を教育相談の時間とし、常に家庭と学校が連携できるようにしています。学校教育に対する御意見や相談事などがありましたら、学校まで御連絡ください。

担当：主幹教諭

電話：0538-55-2129